

海外からの携行品の豚肉製品から「**アフリカ豚コレラウイルス**」が多数見つかっています！

・昨秋以降、海外からの旅客の持ち物（ソーセージ等）からアフリカ豚コレラウイルスが見つかっており、ウイルスが国内に侵入する危険性が非常に高まっています。（平成31年4月現在18件摘発！！）

岐阜県や愛知県で続発している「豚コレラ」も海外から持ち込まれた豚肉製品が原因である可能性が指摘されています。

～発生予防のポイント～

①中国などの**発生国から持ち込まれた肉製品や加熱が不十分な肉製品は絶対に飼料として与えない！**（肉製品を与える場合は、必ず70℃・30分以上または80℃・3分以上加熱処理する！）



②**海外への渡航を自粛！**海外から来た人や物は衛生管理区域に入れない！

③電気柵などの設置により**野生イノシシとの接触を防ぎ**、農場出入り時の消毒を徹底

	アフリカ豚コレラ	豚コレラ
病原体	アフリカ豚コレラウイルス	豚コレラウイルス
感染経路	<ul style="list-style-type: none"> ・感染した野生イノシシや飼養豚との接触 ・汚染された飼料の摂食等により感染 	
発生状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国内での発生なし ・H30.8月にアジア地域では中国で初めて発生 （現在は中国全域に感染拡大） 	<ul style="list-style-type: none"> ・H30.9月に国内で26年ぶりに発生 ・アジア、ヨーロッパ等で継続的に発生

飼養している豚やイノシシに異常があれば、**すぐに**当所まで連絡をお願いします！

京都府山城家畜保健衛生所
 TEL 0774-52-2040
 FAX 0774-52-2030
 （休日・夜間は転送されます）